

# (案)

上 国 運 第 5 号  
令和6年 月 日

上尾市長 畠 山 稔 様

上尾市国民健康保険運営協議会  
会長 大 室 尚

上尾市国民健康保険税の税率等の改定について（答申）

令和6年7月11日付上保年第648号で諮問のありました、上尾市国民健康保険税の税率等の改定について、当運営協議会において審議した結果、下記のとおり答申します。

## 記

### 1 上尾市国民健康保険税の賦課限度額の改定について

国民健康保険税の賦課限度額については、諮問のとおり、後期高齢者支援金等課税額の上限を22万円から24万円に改定することが適当であると認める。

なお、改定は令和7年度から実施するものとする。

### 2 上尾市国民健康保険税の税率の改定について

上尾市の国民健康保険税率は、埼玉県が市町村ごとに示す「市町村標準保険税率」と乖離している。また、本市の国民健康保険の財政運営は、依然として厳しい状況が続いており、決算補填等目的の法定外一般会計繰入金により制度を維持している。

このような状況を踏まえ、国民皆保険制度の最後の砦である国民健康保険を、持続可能で安定的な制度とするためにも、税率等の見直しはやむを得ないものとする。

このことから、令和8年度までの法定外一般会計繰入金等の解消、及び令和9年度に予定している収納率格差以外の項目を統一する保険税水準の「準統一」に向けて、令和7年度、令和8年度の各年度において、段階的に税率を改定することが適当である。

なお、令和7年度の保険税率は、下表のとおりとすることが適当である。

【表】令和7年度国民健康保険税率改定案

	所得割額	均等割額	賦課限度額
基礎課税額（医療分）	7.2%	38,000円	650,000円
後期高齢者支援金等課税額	2.7%	15,000円	240,000円
介護納付金課税額	2.4%	17,000円	170,000円
合 計	12.3%	70,000円	1,060,000円

### 3 付帯意見

被用者保険の適用拡大に伴う国民健康保険被保険者数のさらなる減少による国保財政への影響を踏まえて令和 8 年度以降の国民健康保険税率を検討すること。